

区南部地域リハビリテーション 支援センター講演会

謹啓 秋冷の候、皆様におかれましては、益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
この度、区南部地域リハビリテーション支援センター講演会「在宅における摂食・嚥下リハビリテーションの実際」を、開催させて頂くことになりました。
ご多用のこととは存じますが、ご出席賜りますようお願い申し上げます。
謹白

日時 平成25年12月13日(金)18:30～21:00

場所 公益財団法人 東京都保健医療公社 荏原病院
地下1F リハビリテーション部門 「理学療法室」

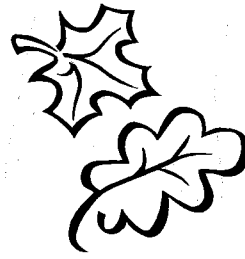
開始 18:30～

座長:(公財)東京都保健医療公社 荏原病院 リハビリテーション科 医長
尾花 正義 先生

「豊かな在宅生活に向けてⅡ 口はしあわせのいりぐち～コミュニケーションと
嚥下を改善する呼吸リハビリテーションの実技講習～」

演者:リハビリテーションの「モグネット」
理学療法士・言語聴覚士 小椋 脩 先生

演者紹介:「嚥下障害」と「コミュニケーション障害論」を専門とし、地域ケアを主なフィールドに、
総合的なリハビリテーション・ケアのアドバイザーとして数多くの病院・施設に関わる
一方、行政委託の業務にも多数携わるなど多方面で活躍。
著書に、「高齢者・障害者の「食」の援助プログラム、医歯薬出版、1995」「嚥下障害の
臨床～リハビリテーションの考え方と実際～、医歯薬出版、1998」などがある。
元日本摂食嚥下障害臨床研究会世話人、関西嚥下障害勉強会世話人代表。



主催

区南部地域リハビリテーション支援センター
公益財団法人 東京都保健医療公社 荏原病院

E-mail: tiikireha-e@tokyo-hmt.jp